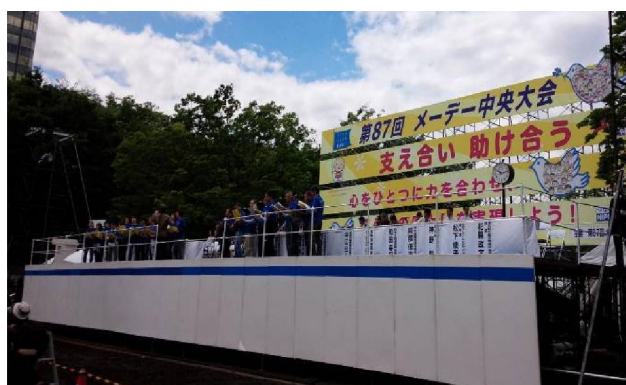


JR連合の一員として 「第87回メーデー中央大会に」堂々と参加！

ジェイアール・イースト・ユニオンは4月29日東京代々木公演で行われた「第87回メーデー中央大会」にJR連合の一員とした堂々と参加した。当日は前日までの雨が嘘のように上がり清々しい日和になり、連合組合員を始め中央労福協、労金協会、全労災などの関係団体やNPO等諸団体、主催者発表で約40,000が結集し労働者の祭典を祝いました。

メーデー中央大会を代表して、神津大会実行委



JR東海ユニオンや貨物鉄産労の仲間

私たちイースト・ユニオンは、関東地本を中心に仙台地本からもメーデーに駆けつけ、菅野中央執行委員長は、イースト・ユニオンがJR連合内にしっかりと立ち、各単組と連携を深め「安全問題」・「イースト・イノベーション」・「技術継承」等にしっかりと取り組むと語った。

「変革への挑戦」

員長(連合会長)が挨拶にたち、冒頭、「九州の震災で亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、今なお厳しい避難生活をされている多くの方々が、いち早く普通の暮らしを取り戻せるよう、国を挙げて取り組みを急ぐ必要がある」と述べ、本メーデーを「暮らしの底上げメーデーとし社会的うねりを巻き起こそう」と力強く呼びかけた。その後、政府代表「塩崎厚労大臣」や東京都代表、各政党代表等が挨拶に立った。



JR連合河村事務局長と菅野委員長